

5 特別事業

市制施行 10 周年記念事業 個別事業実施計画書

事業名	記念切手シート発行			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	08	報償費	1,230	記念切手シート 1,000 枚(@1,230 円)
	予算合計		1,230	
実施日	平成 27 年 4 月 1 日 ~		会場	
実施主体	安曇野市		課・事務局	総務管理課
趣 旨	市制施行 10 周年を記念して、安曇野市の自然風景を印刷したオリジナル記念切手シートを作成し、10 周年記念式典参加者への記念品として配布する。また、市長の公務先へのお土産や、来客者へのお土産として利用する。 【対象者 10 周年記念式典参加者 等 】 【参加見込人数 1,000 人 】			
内 容	記念事業の一環として、安曇野の自然風景のオリジナルフレーム切手を作成する。 フレームには市制施行 10 周年の文字を冠した安曇野市を記載(文字の記載については、市長の直筆が望ましい。) 1,000 シート作成すると市独自のフレームを作成できるため、1,000 シートを作成する。 風景については、市で保有する画像の中から選定し使用する。 画像等提供し、豊科郵便局で作成したものを市で必要とする部数を郵便局から買い取る方式としたい。(局で多く作成し、一般販売をするとの意向があるため) 82 円切手 10 枚のオリジナルフレームを作成する場合 1 枚の単価は 1,230 円となり、1,230 円×1,000 枚=1,230,000 円が概算費用となる。 作成した切手シートを市制 10 周年記念として、10 周年記念式典参加者へ記念品として配布する。また、市長の公務先へのお土産等として使用する。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	ふるさと寄附市制施行 10 周年特別記念品			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	08	報償費	1,437	高額寄附者に対する特別記念品
	予算合計		1,437	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 1,437 千円】
実施日	平成 27 年 4 月 1 日～		会場	
実施主体	安曇野市		課・事務局	総務管理課
趣 旨	市制施行 10 周年を記念して、高額寄附者に対しメイドイン安曇野の農産物、農業製品、畜産製品、工業製品等を贈呈することにより、地域経済、産業等の活性化に寄与する。 【対象者 ふるさと寄附者 】 【参加見込人数 400 人 】			
内 容	記念事業の一環として、下記のとおり高額寄附者を対象としたお礼の品をメニューに加え、目玉企画として行いたい。 また、四季（季節）の贈り物には季節ごとの農産物や、信州サーモンなど安曇野ならではの物にこだわった贈り物としたい。 ○ 5 万円以上の寄附 「安曇野発 四季の野菜セット」 年 4 回、季節の野菜をお届け（6 千円 × 4 回） ○ 10 万円以上の寄附 「安曇野発 季節の特産品セット」 年 6 回、季節の野菜、加工品、お米、畜産品等をお届け（8 千円 × 6 回） ○ 40 万円以上の寄附 「VAIO Z スタンダードモデル」（約 20 万円相当） ○ 60 万円以上の寄附 「VAIO Z ハイスペックモデル」（約 30 万円相当）			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	ストライダーエンジョイカップ in 安曇野			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	873	大会開催委託料
	予算合計		873	
実施日	平成 27 年 9 月 20 日		会場	防災広場
実施主体	安曇野市		課・事務局	政策経営課
趣旨	市制施行 10 周年を記念し、市外からの誘客も期待できるストライダーの大会を実施する。大会開催を通じて全国からの参加者の誘客を図り、観光を兼ねて安曇野市を訪れていただくことで、市の PR につなげる。 ストライダー...ペダル無し二輪車ストライダーは足で地面を蹴って進む全く新しいコンセプトのキッズバイク。超軽量設計のため 2 歳の子供でも自由にコントロールすることができ、バランス感覚を養うのに非常に有効とされる。 【対象者 市内、県内外からの大会参加者及び保護者】 【参加見込人数 1,600 人】			
内容	下記のスケジュールにより、年齢別クラス（各 100 人程度）ごとにレースを行う。			
	大会開催に併せて、観光 PR、特産品の販売等を検討する。			
	大会スケジュール			
	8:45	開会式・記念撮影		
	9:00	2 オクラス		
	11:30	3 オクラス		
	14:00	4 オクラス		
	15:15	5～6 オクラス		
16:45	終了			
備考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野市 山岳フェス			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	5,000	会場設営、運営等委託料
	予算合計		5,000	
実施日	平成 27 年 10 月 3、4 日		会場	国営アルプスあづみの公園
実施主体	安曇野市 国営アルプスあづみの公園		課・事務局	政策経営課
趣 旨	国民の祝日「山の日」、「信州山の日」の制定に伴い、山岳観光は今後、益々重要性を増し、山岳資源を有効活用する施策が必要となる。 このため、安曇野市が持つ山岳資源を有効活用して県内外に発信し、観光客の誘客、市の PR につなげるためのイベントを開催する。 また、当日は公園主催のイベント「アウトドアパーク」との共同開催とし、相乗効果による集客を図る。 【対象者 市民、観光客 】 【参加見込人数 6,000 人 】			
内 容	下記イベントを市主催イベントとして開催する。 公園主催イベントは別メニューで実施予定。 山岳トークショー 山岳記録映画上映会 山コン（婚活）イベント 公園内キャンプイベント 星空観察会 トレッキングイベント 山岳写真展・マンガ原画展 山ゴハン教室 地元園児、小中高校生が参加するイベント			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	市民パレード									
事業区分	5 特別事業									
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容						
	8	報償費	3,500	パレード出演者謝礼						
	9	旅費	709	パレード出演者旅費						
	12	役務費	108	パレード出演関係運搬費						
	13	委託料	5,900	会場設営、運営、警備等委託料						
	予算合計		10,217							
実施日	平成 27 年 10 月 10、11 日		会場	新本庁舎周辺						
実施主体	安曇野市		課・事務局	政策経営課						
趣 旨	旧町村単位の区域を廃し、老若男女が一堂に会するイベントを実施することで、市の一体感の更なる醸成を図る。 そのために、子供たちを始め、市民の参加をメインに据えたパレードを行い、楽しんでいただけるようなイベントを開催する。 【対象者 市民、近隣市町村住民 】 【参加見込人数 50,000 人 】									
内 容	下記イベントを実施する。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>10 月 10 日（土）</td><td>10 月 11 日（日）</td></tr> <tr> <td>10:00～13:00 市民パレード （雨天は翌日へ順延）</td><td>9:00～11:00 太鼓演奏・吹奏楽・ダンス</td></tr> <tr> <td>13:00～16:00 太鼓演奏・吹奏楽・ダンス</td><td></td></tr> </table>				10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10:00～13:00 市民パレード （雨天は翌日へ順延）	9:00～11:00 太鼓演奏・吹奏楽・ダンス	13:00～16:00 太鼓演奏・吹奏楽・ダンス	
10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）									
10:00～13:00 市民パレード （雨天は翌日へ順延）	9:00～11:00 太鼓演奏・吹奏楽・ダンス									
13:00～16:00 太鼓演奏・吹奏楽・ダンス										
備 考										

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野市制施行 10 周年記念式典			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	08	報償費	1,165	アトラクション出演者謝礼、出席者記念品代等
	09	旅費	160	アトラクション出演者実費弁償
	11	印刷製本費	103	式典パンフレット印刷代
	13	委託料	2,490	式典会場準備等委託料(一式)
	予算合計		3,918	
実施日	平成 27 年 10 月 4 日		会場	穂高会館
実施主体	安曇野市		課・事務局	秘書広報課
趣 旨	市制施行 10 周年を市民と祝い、市の一体感の醸成をさらに進めるとともに、安曇野をより一層全国へ向けて発信するため、安曇野市制施行 10 周年記念式典を開催する。 市制施行 10 周年を契機として、広く功労者・善行者等に対し感謝状等を交付するほか、市歌の歌詞応募作品の中から最優秀作品等を表彰し、市歌のお披露目等を行う。 【対象者 市政関係者、功労者等】 【参加見込人数 600 人】			
内 容	【式次第】 オープニング 10 周年記念映像「安曇野市 10 年の歩み」放映 □ 開式の言葉 □ 国歌斉唱(参加者全員) □ 市長式辞 □ 市議会議長挨拶 □ 表彰(市歌制定最優秀者 1 名、優秀者 2 名含む) ・司会より受賞者全員のお名前紹介 □ 受賞者代表謝辞 □ 来賓祝辞(5 人程度) □ 来賓紹介 □ 祝電披露 □ 市歌の発表(お披露目) ・ピアノ伴奏にて声楽家より発表した後、市内小中学生による合唱 □ 万歳三唱 □ 閉式の言葉 - 休憩 - - アトラクション			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	広報あづみの「市制施行 10 周年記念号」発行			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	11	印刷製本費	1,763	広報特別記念号印刷代
	予算合計		1,763	
実施日	平成 27 年 10 月 4 日 全戸配布 10 月 7 日		会場	穂高会館 (記念式典会場)
実施主体	安曇野市		課・事務局	秘書広報課
趣 旨	市制施行 10 周年にあたり、安曇野市誕生から各年を振り返り、市の歴史・出来事、市民の皆さんの活動など将来に向けて記録し、残すべき「安曇野市の姿」を主に年表や写真で綴るものです。さらに、各市制施行 10 周年記念事業を同時に収録します。これを市民の皆さんや記念式典招待者に配布します。 【対象者 市民、記念式典招待者】 【作成部数 約 3 万 8 千部】			
内 容	1 発行日 平成 27 年 10 月 7 日(水) 2 規格等 A4 判(カラー)、28 ページ(予定) 3 制作方法 広報あづみの市制施行 10 周年記念号として、企画立案、取材、編集までを市が行い、印刷製本、納品を印刷業者へ委託 4 掲載内容 表紙、市長あいさつ・目次、安曇野の四季・歴史、10 年の歩み(安曇野日記)、10 周年記念事業、裏表紙			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	軽自動車オリジナルナンバープレート			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	11	需用費	1,134	オリジナルナンバープレートの作成
	13	委託料	1,026	オリジナルナンバープレート金型作製
	予算合計		2,160	
	実施日	平成 27 年 10 月 1 日(発行予定)		会場
実施主体	安曇野市		課・事務局	市民税課
趣旨	合併 10 周年を記念して、安曇野市民の一体感の醸成を図る為、V I 事業によりデザインキャラクターを市民に公募、安曇野市ナンバープレートデザインに活用する。 【対象 安曇野市ナンバーの軽自動車 (原動機付自転車・ミニカー・農耕用を含む小型特殊の所有者等)】 【作成予定枚数 3,000 枚】			
内容	旧町村ナンバープレートの無償交換を中心に、新規登録を含め数量限定で行う。平成 27 年度以降も継続して実施予定。 ・新期登録は、通常のもの、オリジナルナンバープレートとの選択を可とする。 ・安曇野市ナンバープレートからの変更も可とし、無償とする。 ・交換前ナンバー(番号)と同じナンバー(番号)ではない。 ・希望ナンバーは取れない。 ・原動機付自転車等作成予定枚数 3,000 枚 作成枚数 現登録台数 ()内数字は、旧町村ナンバー ～ 50 cc 1,250 枚 4,380 台 (1,769 台) ～ 90 cc 150 枚 476 台 (201 台) ～ 125 cc 200 枚 386 台 (86 台) ミニカー 30 枚 70 台 (11 台) 小型特殊 150 枚 181 台 (132 台) 農耕車両 1,220 枚 4,528 台 (3,096 台) ・平成 27 年 6 月加工発注、9 月納品、10 月 1 日発行(予定)			
備考	VI 事業によりナンバーデザインまでを実施いただける予定。			

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	光城山 1000 人 SAKUIRA プロジェクト			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	8	報償費	1,612	専門講師謝礼、植栽協力者謝礼、植栽者記念品
	11	需要費	1,819	植栽関係消耗品、植栽者飲み物
	12	役務費	166	植栽者傷害保険
	13	委託料	1,117	生育管理委託、伐採業務委託、植栽者送迎バス運転委託
	15	工事請負費	2,725	植樹関係工事
	16	原材料費	486	桜苗木
	予算合計		7,925	
実施日	平成 27 年 11 月 28 日		会場	光城山
実施主体	安曇野市、光城山 1000 人 SAKUIRA プロジェクト		課・事務局	地域づくり課
趣 旨	市制施行 10 年を記念し、市の一体感の醸成と協働のまちづくりを目的として、老木となった光城山の桜を植える。平成 27 年度を皮切りに 10 年スパンの長期計画で光城山全体に桜を植樹する。 【対象者 一般市民】 【参加見込人数 200 ~ 500 人】			
内 容	「光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト」により、光城山の桜の植栽、周辺の環境保全、歴史文化の伝承などについて協議し、平成 26 年度から計画的に実施する。平成 26 年度は試験的に 60 本の桜を植えた。平成 27 年度は市制施行 10 周年を記念し、公募市民による植栽を行う。計画は長期計画とし、平成 27 年度に 200 本から 300 本植栽、以降、老木の桜が朽ちたところで随時植えていく。(10 年スパンの計画) 市民主体のプロジェクトで検討し、また多くの市民の手により植栽や環境保全など行うなど、協働事業のモデルとしていく。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	協働のまちづくりフォーラム			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	8	報償費	729	講演会講師謝礼、PD コーディネーター・パネラー謝礼、講師土産等
	12	役務費	26	手話通訳料
	予算合計		755	
実施日	未定		会場	穂高会館 講堂
実施主体	安曇野市		課・事務局	地域づくり課
趣 旨	市制施行 10 年を振り返るとともに、今後の安曇野市のあるべき姿を、市民の皆さんと共に考えていく。 【対象者 全市民 】 【参加見込人数 400 人 】			
内 容	協働のまちづくりフォーラムを市民主体による実行委員会で企画、運営する。 具体的な内容は次のとおりとする。 ■ 基調講演 平成の大合併による全国の動きと今後の安曇野市のあり方について、日本総合研究所調査部主席研究員、地域エコノミストの藻谷浩介氏から講演をいただく。 ■ パネルディスカッション 安曇野の現状から今後の安曇野のあり方について、様々な立場から討論を行う。 コーディネーター 藻谷浩介氏 パネラー 安曇野市長、市区長会長、前副知事 加藤さゆり氏、ほか			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	名水サミット in 安曇野			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	2,500	名水サミット開催市負担金
	予算合計		2,500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 5,500 千円】
実施日	平成 27 年 8 月 28・29 日		会場	サンモリッツ（大ホール・中ホール）
実施主体	安曇野市 全国水環境保全 市町村連絡協議会		課・事務局	環境課
趣 旨	豊かな自然の源である水の重要性について周知を図るとともに、全国の「名水百選」に選定された市町村の交流による地域づくりを推進し、水環境の保護の推進と水質保全意識の高揚を図る。 【対象者 全国水環境保全市町村連絡協議会会員市町村 他】 【参加見込人数 600 人 】			
内 容	平成 27 年 8 月 28 日（金）～29 日（土）開催 ・全国水環境保全市町村連絡協議会幹事会兼実行委員会 ・第 29 回全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会 ・名水サミット in 安曇野シンポジウム ・交流会 ・オブショナルツアー（名水めぐり 他）			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	市歌に合わせた体操の作成と実践			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	8	報償費	40	体操内容相談謝礼
	予算合計		40	
実施日	随時		会場	市内
実施主体	安曇野市		課・事務局	健康推進課
趣 旨	市民への市歌の周知を兼ねて、健康長寿のまちづくりの一環として安曇野市オリジナルの体操を作成し、普及させる。 【対象者 一般住民、健康づくり推進員、市内運動自主グループ等】 【参加見込人数 年間約 2000 人】			
内 容	市歌が完成次第、体操制作を開始。 1 . 曲調に合わせた健康づくりの為の体操の考案。 2 . 体操の運動量を松本大学の専門機材を使用し測定。実際に体操を行うとどのような効果があるか科学的に検討。 3 . 体操教室や健康推進課の事業等で市民への体操周知。 4 . 健康づくり体操 PR 映像の作成。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	プレミアム商品券の発行			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	133,000	プレミアム商品券発行事業負担金
	予算合計		133,000	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 636,000 千円】
実施日	平成 27 年 7 月下旬～ 平成 28 年 1 月下旬(予定)		会場	
実施主体	安曇野市商工会		課・事務局	商工労政課
趣 旨	市制施行 10 周年に合わせて、12,000 円分のプレミアム商品券を、10,000 円で購入利用していただくため、商工会で作成・販売を行い、地元消費の拡大と地域経済の活性化を図る。(H27 年 3 月補正の地方創生関係国交付金事業) 【対象者 一般市民 】			
内 容	12,000 円分のプレミアム商品券を 5 万 3 千セット作成し、1 セット 10,000 円で購入利用していただくため、1 億 6 百万円のプレミアム分と事務経費 2 千 7 百万円を市が国の交付金を受けて、商工会へ負担金として支払い、商工会で作成・販売を行う。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 1 回信州安曇野ハーフマラソン			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	18,500	信州安曇野ハーフマラソン事業補助金
	"	"	4,000	" (H26 年度補助金)
	予算合計		22,500	左記の補助金を含めた特別事業の総額【65,030 千円】
実施日	平成 27 年 6 月 7 日		会場	市内
実施主体	信州安曇野ハーフマラソン 実行委員会		課・事務局	観光交流促進課内 信州安曇野 ハーフマラソン実行委員会事務局
趣 旨	市制施行 10 周年を記念し、安曇野市の水や自然の豊かな景観と安曇野で暮らす人々の魅力を全国に発信し、多くの誘客により市民の地域に対する愛着や誇りを高め、一体感の醸成と地域経済の活性化を図ることを目的に『第 1 回信州安曇野ハーフマラソン』を開催する。 【対象者 ランナー 市民ボランティアほか 】 【参加見込人数 ランナー5,000 人 市民ほか 3,000 人 】			
内 容	種目：ハーフマラソン (21.0975 km) スタート・フィニッシュ会場：豊科南部総合公園 参加料：5,000 円 参加資格：18 歳以上 スタート時間：午前 9 時 制限時間：3 時間 ・市民のボランティア、沿道応援への参加 ・会場内、コース沿道での各種団体による「おもてなし」			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	南部総合公園フェスティバル			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	08	報償費	150	乗馬体験依頼先謝礼
	13	委託料	1,036	テント設置委託料、エアー遊具設置委託料
	予算合計		1,186	
実施日	未定		会場	豊科南部総合公園
実施主体	安曇野市		課・事務局	都市計画課
趣 旨	豊科南部総合公園でポニーの乗馬体験、エアー遊具体験、近隣市町村等のキャラクターとのふれあい体験を子どもとその家族向けに開催し、安曇野市の 10 周年を記念するとともに子供の公園利用促進を図る。 【対象者 南部総合公園来訪者 】 【参加見込人数 50 人+付き添い 50 人+ 200 人+ 200 人 = 500 人 】			
内 容	ポニーの乗馬体験 愛犬広場で無料のポニー乗馬体験を行う。 エアー遊具での遊び体験 芝生広場の 1 角にレンタルで大型エアー遊具を設置し、子供に遊んでもらう。 キャラクターとのふれあい体験 芝生広場の 1 角で近隣のキャラクターに参加してもらい、パフォーマンスや参加者との写真撮影会を行う。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

[illegible]

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	【市制施行 10 周年】文字入り封筒の作成事業			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	11	需用費	1,237	封筒印刷費
	予算合計		1,237	
実施日	平成 27 年 5 月 7 日 ~		会場	
実施主体	安曇野市		課・事務局	会計課
趣 旨	市共通封筒へ文字入れしたものを使用することで、市内外へ 10 周年を広く PR する。 【対象者 — 】 【参加見込人数 — 人 】			
内 容	27 年度使用見込み分の市共通封筒(大きさ 3 種類)に文字入れして使用する。 現在のものもカラーで市章が印刷されており、文字入れに伴ってそれほど経費は増えない見込み。通常でも必要な分を文字入れして作成するだけであるので、特別に予算を必要とせず実施できる。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	学校給食で安曇野市誕生を祝う			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計		0	
実施日	平成 27 年 10 月 1 日	会場	市内小中学校 17 校	
実施主体	安曇野市	課・事務局	学校教育課	
趣 旨	安曇野市が誕生した年に生まれた学年（小 4）を対象に安曇野市らしい献立を考えてもらう。 【対象者 市内小中学校 17 校 児童生徒、学校職員】 【参加見込人数 8,800 人(児童生徒 8,150 人 学校職員 650 人)】			
内 容	市内全小学校の来年度小学 4 年生に、地域食材を使用した希望献立の提案をいただき、寄せられた希望献立の中から学校給食担当で選考を行い、採用された献立を統一献立として全小中学校へ給食提供する。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 1 回信州安曇野ハーフマラソン嶋原清子ランニングクリニック (ランニング教室)			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	551	ランニング教室委託
	予算合計		551	
実施日	平成 27 年 4 月 26 日 5 月 10 日		会場	堀金小学校体育館・校庭
実施主体	教育委員会		課・事務局	生涯学習課
趣 旨	著名なランナー・指導者を招き、6月7日開催される第1回信州安曇野ハーフマラソンに向けて、参加者(初心者、ビギナーランナー含む)を対象に、ランニングの基礎知識、ランニングフォームのレクチャー、最後まで走りきれる正しいペースでのランニング等の指導を行う。(2回 2時間30分/回) また、小学生を対象に、走ることの楽しさ、早く走るコツを指導します。(1回 1時間30分(一般の部と同日開催)) 【対象者 市内小・中学生、市内外ランニング愛好者 】 【参加見込人数 250 人 】			
内 容	■対象：一般の部(中学生以上) 200 名(2 回開催) 小学生の部 50 名(1 回開催) ■開催日・内容 <第1回>テーマ「正しい知識で快適ランニング」4月開催 ・講義「ランニングの基礎知識、トレーニング方法」1 時間 ・実技「正しいランニングフォーム」1.5 時間 <第2回>テーマ「今からでも間に合う。本番直前クリニック」5月開催 ・講義「レース本番に向けてのトレーニング・食事法」1 時間 ・実技「本番に向けての調整ラン」1.5 時間 <小学生の部> 4月又は5月開催 ・実技「コツをつかむと速くなる」1.5 時間 ■講師：(株)SWAC スタッフ ・嶋原清子 2006 年アジア大会女子マラソン銀メダル獲得。2007 年世界陸上 6 位。2012 年大阪国際女子マラソンで現役を引退。 その他 SWAC スタッフ			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野市 1 / 2 成人式			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	8	報償費	1,316	記念品
	12	役務費	756	講演料
	13	委託料	211	会場設営、バス運転
	14	使用料及び賃借料	1,237	会場イス、バス 10 台
	予算合計		3,520	
実施日	平成 27 年 10 月 21 日		会場	穂高会館
実施主体	安曇野市教育委員会		課・事務局	生涯学習課
趣旨	平成 27 年度に 10 歳を迎える市内小学校 4 年生の児童を対象に、1 / 2 成人式を開催する。 児童が将来に向けての夢や希望を発表し、家族や友人、市民と 1 / 2 成人を祝うことで、自らの成長を自覚し、安曇野市への愛着を高める機会とするとともに、市制施行 10 周年の節目にあらためて安曇野市としての一体感を醸成する。 【対象者 市内の小学 4 年生 】 【参加見込人数 児童 860 人、保護者含合計約 1,700 人 】			
内容	式典 開式のことば 市長式辞 安曇野市の将来像を語る 決意の言葉 保護者（親）からのメッセージ 講演会（サプライズ） 記念品贈呈 市歌斉唱 閉式のことば			
備考	小学 4 年生（平成 17 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日生まれ）			

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	bj リーグ公式試合開催事業			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	8	報償費	300	招致謝礼
	11	需用費	27	bj リーグチラシ印刷
	13	委託料	102	bj リーグ試合開催時の看板製作費
	予算合計		429	
実施日	平成 27 年 10 月 24 日 10 月 25 日		会場	穂高会館 (穂高総合体育館)
実施主体	信州ブレイブウォリアーズ 安曇野市教育委員会		課・事務局	生涯学習課
趣旨	○市制施行 10 周年と穂高総合体育館の竣工記念として、プロバスケットチームの公式試合を行い、市民にリニューアルした穂高体育館を紹介する。 ○プロの生の試合を子ども達が観戦することにより、多くの子ども達をはじめ市民に夢や感動を与える。 ・謝礼...招致謝礼 300,000 円 興行備品運搬費、交通整備（警備員）経費に対する謝礼 謝礼は信州ブレイブウォリアーズへ支払う なお、パンフレット等で市制施行 10 周年を PR していただく ・印刷製本費...bj リーグ試合チラシ印刷（10 周年記念版） ・委託料...10 周年記念看板（bj リーグ試合開催時掲載） 【対象者 市内外者】 【参加見込人数 2,000 人】			
内容	○プロバスケット bj リーグ 2015 シーズン公式試合開催 信州ブレイブウォリアーズホームゲーム 10 月 24 日（土） 午後 6 時試合開始 10 月 25 日（日） 午後 2 時試合開始 予定 （信州ブレイブウォリアーズと調整中）			
備考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	市立美術館博物館無料開放			
事業区分	5 特別事業			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計		0	
実施日	平成 27 年 10 月 3 ~ 12 日頃		会場	市内美術館博物館
実施主体	安曇野市		課・事務局	文化課
趣 旨	市制施行 10 周年を記念して文化課所管の博物館・美術館・記念館等の入館料を無料とし、市民に「安曇野のたから」を知っていただく機会とする。 期間：記念式典前後の 1 週間ほどを予定 施設：安曇野市豊科郷土博物館、安曇野市豊科近代美術館、田淵行男記念館、安曇野高橋節郎記念美術館、貞享義民記念館、飯沼飛行士記念館、臼井吉見文学館、穂高郷土資料館、穂高陶芸開館 (指定管理施設も実施) 【対象者 市民及び来館者】 【参加見込人数 5,000 人】			
内 容	来館者について、一律、入館料を無料とする。 市民には広報等で周知。 期間内に来館できない市民向けに、無料招待券の配付(広報刷り込み)も検討。			
備 考				